

きらら通信

こちら校長室



令和3年度

令和3年5月26日
京都市立修学院小学校
校長 村山 雅彦
TEL : 075-781-4439

1年生をむかえる会

5月25日に児童会主催、「1年生をむかえる会」を行いました。この日までに児童会の皆さんは、一年生のことを思いながら心をこめて準備を進めていました。

例年であれば体育館に全校が集まって盛大に開催するところですが、今回も密を避けるため、児童会の皆さんが本部委員会の言葉や各学年からのメッセージ、一年生からのお礼などすべての映像を一つにまとめたものを作り、全校児童が各教室で視聴しました。

これもさすがの出来栄で、それぞれの学年の工夫には、感心いたしました。撮影場所は教室や特別教室、体育館や運動場もありました。内容もダンスやクイズ、学校生活の紹介など全員で合わせたりグループごとにつなげたり、アイデアもまさに「正しく 楽しく たくましく」。互いを思いやりながら共に作り上げる過程を大切に、安全でかつ成功するまでやりきる姿が素敵でした。

1年生の皆さん、全校がこの出会いを楽しみにしていました。全員で今まで以上になかよくして、さらに素晴らしい学校にしていきましょう。児童会の皆さん、ありがとうございました。



憲法月間で 考えたことを・・・

5月は憲法月間でした。学校では、憲法の3つの柱を確かめました。「国民主権」、「基本的人権の尊重」、「平和主義」です。

「国民主権」とは、国の政治はわたしたちの代表の人たちで話し合って決めていくということ、「基本的人権の尊重」は、人には人間らしく生きる権利をはじめとして、たくさんの権利があるということ、「平和主義」は国と国とのもめ事が戦争になることがあります、日本の国はそれを戦争という暴力で解決しないということです。

学校では、「いじめはいけない」、「きまりを守る」この2点について話しました。「誰もが人からいじめられない・誰も人をいじめてはいけない」。人をからかったり、バカにしたりすることはいじめにつながってしまいます。また、みんなが安全に気持ちよく生活していくためにはきまりを守ることが大切です。

この2つのことを考えたうえで、人を大切にするための具体的な行動として互いにあいさつを交わすことをさらに進めていきたいと考えています。

